

久山中便り

久山中学校

令和8年6月16日発行

第23号

力出し切った部活動

中学校総合体育大会

6月13日(土)・14日(日)に、各会場で中総体、糟屋区大会が開催されました。

中総体には、社会体育で活動しているチームも出場します。

軟式野球には、久山BCが参加。本校からもたくさんの選手が出場していました。一球一球、丁寧に投げる姿からは、これまで、き



つい練習に耐えてきた思いが込められているようで、感動しました。勝敗はつきましたが、2ベースヒットやダブルプレイも見ることができて、とても満足しました。

どの部も、大切にしてきた仲間と過ごした

活動は終わりになりますが、かけがえのない時間を送ることができたことだと思います。次は、後輩たちにしつかりバトンを渡してください。

宿泊体験実行委員会(一年生)

15日(月)の6時間目には、一・二年生の総合的な学習の時間でした。

二年生は、二学期の職場体験に向けて、「働く意義」について、ビデオを見ながら考えを深めました。

一年生は、実行委員も決まり、自分たちで考えたスローガンを発表しました。

そのスローガンは、「パズル一つの集団としてさらなる高みへ」。いいですね。

久原小と山田小の仲間の個性が集まり、久山中の新生一年生として形成された集団を「パズル」としてとらえ、さらに望ましい集団へと高めていこうという決意が、実行委員長から伝えられました。頼もしい…。

宿泊体験は、9月

2日(水)～4日(金)。

福岡県立少年自然の家「玄海の家」で実施予定です。実行委員さんを中心に、主



体的な活動が進められることを期待しています。

校内ボランティア開始

今週から、募集していた校内ボランティアが始まりました。先週は、朝の会のトークテーマを「ボランティア」にして考えてもらいました。こんな資料で話し合いです。

「正さんの学校では、地域の清掃ボランティアへの参加がすすめられています。正さんは、友人たちに誘われ、高校入試の内申点があるなら」という気持ちで参加しました。しかし、ゴミを拾いながら、心の中で「これは本当のボランティアなのか」という気持ちが芽生えてきました。形だけ参加している正さんは、次第に、後ろめたさを感じてきました。」

正さんは、どうしたらよいか。理由も。

A やめて帰ったらよい。 3票

心からやりたいわけではないから

B 仕方なくやり続けた方がよい。 8票

無責任すぎる

C より一層頑張った方がよい。 27票

地域に貢献しようとする気持ちが大事

ボランティアは、見返りを求めるよりも、自分の意思で社会や他者のために貢献するといった心構えが大切なようです。

久山中ボランティア。期待しています。